

平成21年 3 月10日

各 位

本 社 所 在 地	東京都千代田区神田佐久間町 1 丁目 9 番地
会 社 名	株式会社 テラネット
代 表 者	代表取締役社長 岡田 圭治
コ ー ド 番 号	2140 札幌証券取引所 アンビシャス
問 合 せ 先	管理部長 岡久 勉
電 話 番 号	011-876-9544
U R L	<a href="http://www.terranez.com">http://www.terranez.com</a>

### **第三者割当による新株式発行並びに主要株主の異動に関するお知らせ**

当社は、平成21年 3 月10日開催の取締役会において、第三者割当による新株式の発行について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、当該第三者割当増資に伴い、主要株主の異動が見込まれますので、併せてお知らせいたします。

記

#### 1. 第三者割当による新株式発行

##### 1. 第三者により発行される新株式の募集の目的

当社は、平成21年2月23日付「平成20年12月期計算書類及びその附属明細書並びに連結計算書類に対する監査意見不表明について」に記載のとおり、平成20年12月期末において連結では389百万円、個別では388百万円の債務超過となり、継続企業の前提に関する重要な疑義が存在しています。当該状況を解消すること及び財務諸表（有価証券報告書）における監査適正意見を取得するためには、向こう一年間の事業資金の確保並びに資本増強が不可欠となっております。今回、当社の筆頭株主である河端繁氏より第三者割当による新株式を引き受けることが可能であるとの申し出を受けたため、同氏を割当先として、第三者割当による新株式発行を実施することといたしました。

本新株式の発行により資本増強を図り、財務基盤を強化するとともに、手許流動性の確保と有利子負債の削減を図ります。また、収益力増大に向けた設備投資を行い、業績を拡大させることに努めてまいります。

今回の資金調達のみならず、当社の持分法関連会社である株式会社チャリロトに対する当社以外からの第三者割当増資など、様々な施策を講ずることで、事業拡大の加速と債務超過の解消を目指し、今後も札幌証券取引所アンビシャスにおける上場を維持し、上場会社としての企業価値を高め、株主の皆様のご期待に応えていきたいと考えております。

##### 2. 調達する資金の額及び使途

###### (1) 調達する資金の額（差引手取概算額）

114,800,000円

###### (2) 調達する資金の具体的な使途

収益確保のための投資について

当社で運営するオンラインゲームでは、主力タイトルが成長過程にあり、今後も更なる会員数の増加が見込まれることから、快適なプレイ環境を提供し、収益機会を増大させるためにサーバー等の設備投資を行ってまいります。また、デジタルコンテンツ制作につきましても、収益機会の拡大施策として積極的に取り組んでいる他社との協同事業においてコンテンツ提供等に必要となるサーバー等の設備投資を行ってまいります。

上記に係る費用として約65百万円を充当する予定であります。

有利子負債の圧縮について

当社は、平成20年12月末現在において約388百万円の債務超過となっております。

この状況を解消すべくコストの削減及び粗利益率の向上など収益力強化を進めております。

このような中、当事業年度における金融機関からの借入金返済予定額約124百万円に対し、今回調達した資金のうち約50百万円を有利子負債の圧縮に充当することにより、総資産利益率を高めるとともに財務基盤を強化してまいります。

(3) 調達する資金の支出予定時期

平成21年4月から平成21年12月

(4) 調達する資金使途の合理性に関する考え方

当社は前連結会計年度において大幅な赤字を計上し、営業キャッシュ・フローも大幅なマイナスとなったことから、継続企業の前提に関する重要な疑義が存在しています。このような状況により、当社の存続のための施策として、子会社に対する当グループ以外の第三者割当増資等を経営の最優先課題として取り組んでおります。この施策の一環として、子会社は平成21年2月27日付けで当グループ以外の第三者割当増資を実施し、連結子会社から持分法適用関連会社となっております。今後も当該会社が当社以外からの増資等による資金調達を行い、当社の貸付金返済に一部充当することで、債務超過の解消に努めます。また、当社といたしましては、資本増強が急務であり、あわせて調達した資金を収益確保のための投資と有利子負債の圧縮に活用することが必要不可欠と考えております。

設備投資とコスト削減による収益力向上に加え、有利子負債を圧縮することによって、キャッシュ・フローを改善し、早期の業績拡大を計画しております。今回の第三者割当による新株式発行は、当社の経営基盤の強化と信用補完に必要なものであり、これによって企業価値を高めることは、株主価値を高めることにつながると判断しており、資金使途については合理性があると考えております。

3. 最近3年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

(1) 最近3年間の業績(単位:百万円)

連結

決算期	平成18年12期	平成19年12期	平成20年12期
売上高	-	-	642
営業利益	-	-	508
経常利益	-	-	514
当期純利益	-	-	1,252
1株当たり当期純利益(円)	-	-	62,891.82
1株当たり配当金(円)	-	-	-
1株当たり純資産(円)	-	38,187.62	24,617.15

個別

決算期	平成18年12期	平成19年12期	平成20年12期
売上高	403	561	581
営業利益	104	61	35
経常利益	66	54	38
当期純利益	60	56	1,148
1株当たり当期純利益(円)	3,875.94	2,887.49	57,680.33
1株当たり配当金(円)	-	-	-
1株当たり純資産(円)	24,759.24	38,187.62	19,492.71

(2) 現時点における発行済株式数及び潜在株式の状況(平成20年12月末現在)

種 類	株 式 数	発行済株式数に対する比率
発 行 済 株 式 総 数	19,920 株	100.0%
現時点の転換価額(行使価額)における潜在株式数の総数	1,234 株	6.1%
下限値の転換価額(行使価額)における潜在株式数の総数	-	-
上限値の転換価額(行使価額)における潜在株式数の総数	-	-

(3) 最近の株価の状況

最近3年間の状況

	平成18年12月期	平成19年12月期	平成20年12月期
始 値	-	90,000 円	45,600 円
高 値	-	99,800 円	59,400 円
安 値	-	29,300 円	9,400 円
終 値	-	44,800 円	11,100 円

(注)平成19年2月27日付にて札幌証券取引所アンビシャス市場に上場いたしましたので、それ以前の株価についての該当事項はありません。

最近6か月間の状況

	9月	10月	11月	12月	1月	2月
始 値	34,300 円	31,000 円	20,000 円	18,200 円	10,990 円	3,660 円
高 値	36,700 円	34,200 円	21,000 円	18,400 円	10,990 円	7,500 円
安 値	28,100 円	20,000 円	17,000 円	9,400 円	3,610 円	3,390 円
終 値	31,000 円	20,000 円	18,500 円	11,100 円	3,610 円	3,390 円

発行決議前日の前営業日における株価

	平成21年3月9日現在
始 値	3,160 円
高 値	3,210 円
安 値	3,160 円
終 値	3,210 円

(4) 今回のエクイティ・ファイナンスの状況

・第三者割当増資

発行期日	平成21年3月26日
調達資金の額	114,800,000円(発行価格:6,000円)(差引手取概算額)
募集時における発行済株式数	19,920株
当該増資による発行株式数	19,300株
募集後における発行済株式総数	39,220株
割当先	河端 繁

(5) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況

・公募増資

発行期日	平成19年2月27日
調達資金の額	263,000,000円(発行価格:109,200円)(差引手取概算額)
募集時における発行済株式数	17,420株
当該増資による発行株式数	2,500株
当初の資金用途	設備投資及び運転資金
支出予定時期	平成19年1月~平成21年12月
現時点における充 当状況	設備投資及び運転資金

4. 大株主及び持株比率

増資前(平成20年12月31日現在)		増資後	
河端 繁	33.04%	河端 繁	65.99%
寺岡 敏明	12.94%	寺岡 敏明	6.57%
内田 莊一郎	9.62%	内田 莊一郎	4.89%
伏見 恵一	3.19%	伏見 恵一	1.62%
加賀美 郷	3.13%	加賀美 郷	1.59%
益田 雅代	1.88%	益田 雅代	0.95%
柏井 正尚	1.88%	柏井 正尚	0.95%
山本 麻記子	1.88%	山本 麻記子	0.95%
松田 貞子	1.86%	松田 貞子	0.94%
小堀 洋	1.50%	小堀 洋	0.76%

(注) 増資後の河端繁氏の持株比率は、平成21年3月26日付で第三者割当増資により株式を取得した後の比率を記載しております。

## 5. 業績への影響の見通し

業績に与える影響につきましては現在精査中であり、確定次第お知らせいたします。

## 6. 発行条件等の合理性

### (1) 発行価格の算定根拠

第三者機関による意見を取得しておりませんが、今回の第三者割当により発行される株式数、当社株式の株価の推移、売買出来高水準、市場全体の環境及び現在の金融市場情勢、並びに当社の株価が低迷している状況及び事業状況、資金調達の重要性等を勘案し、割当先と協議のうえで、当該増資に係る取締役会決議までの約3ヶ月間（平成20年12月16日（火）から平成21年3月9日（月））に札幌証券取引所が公表した当該株式の終値株価の平均値(6,645円)に0.903を乗じて算出される価格といたしました。（100円未満切捨て）

上記期間を算定の基準といたしましたのは、当社は、平成21年1月14日に平成20年12月期の業績予想を下方修正いたしました。その結果、本件の直前日にあたる3月9日の終値は3,210円となり、発表直前の1月13日の終値である8,750円と比較して、63.3%下落いたしました。このような状況下、取締役会決議前日の終値という一時的な株価を採用するよりも、3ヶ月平均株価を参考とし、株価の急激な下落による発行価格への影響を平準化するほうが妥当であると判断したためであります。

以上のとおり総合的に勘案した結果、発行条件は合理的であると判断しております。なお、発行価格は取締役会決議前日の終値3,210円から86.92%のプレミアムが加算されることとなります。

### (2) 発行数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

今回の第三者割当増資の発行規模は、増資後の当社の発行株式数の49.20%になり、本増資により株式の希薄化率は96.88%となります。しかしながら、今回の資本増強は当社存続のために不可欠であり、これにより財務基盤が強化され、収益の向上が促進されることで、中長期的な企業価値の向上が見込まれると判断されることから、当該発行数量及び希薄化の規模は合理的な水準であると考えております。

## 7. 割当先の選定理由

### (1) 割当先の概要

住 所	東京都港区
氏 名	河端 繁
当 社 と の 関 係	該当事項はありません。
当 社 へ の 出 資 状 況	6,582株（33.04%）（平成20年12月31日現在）

割当先の状況に関する確認につきましては、平成15年以降当社の大株主であり、平成19年の上場前に調査を行ったこと及び東京証券取引所市場第一部上場会社の代表取締役を務められたご経歴などを勘案し、調査の必要性は低いものと判断いたしますが、今回更にその判断を補完すべく、改めて反社会的勢力に関する公知情報データベースとの照合及びインターネット上で会員制情報サービス等を利用した調査を行った結果、反社会的な勢力との関わりは一切有していないことを確認しております。また、今回の第三者割当増資に係る払込みに際しては、自己資金を充当する旨の報告を受けております。

### (2) 割当先を選定した理由

今回の第三者割当による新株式発行を引き受ける河端繁氏は、京都きもの友禅株式会社（東京証券取引所市場第一部上場、証券コード：7615）の創業者（元代表取締役、現名誉会長）であり、平成15年に当社の事業内容及び経営方針にご理解をいただき、第三者割当増資等により筆頭株主となっておりました。

今般、当社の債務超過及び札幌証券取引所が定める時価総額による上場廃止基準への抵触という状況の中、当該状況を打開すべく鋭意努力している当社に対し、河端氏より更なるご支援のお申し出をいただいたことから、同氏

に対し第三者割当による新株式発行を実施することといたしました。

上記のように、今回の第三者割当による新株式発行については、現時点で取り得る最良の選択であるとして決定したものであります。

(3) 割当先の保有方針

割当先の河端繁氏は、当社の長期的株主になることを予定しております。

なお、当社は割当先の河端繁氏との間で、新株式の払込期日（平成21年3月26日）より2年以内に割当新株式の全部又は一部の譲渡を行った場合には、直ちに当社にその内容を書面により通知する旨の確約書を締結する予定であります。

(別添) 発行要領

- (1) 発行新株式数 : 普通株式 19,300株
- (2) 発行価格 : 1株あたり 6,000円
- (3) 発行価額の総額 : 115,800,000円
- (4) 資本組入額 : 57,900,000円
- (5) 募集又は割当方法 : 第三者割当の方法によるものとし、その全てを河端繁氏へ割当てます。
- (6) 申込期間 : 平成21年3月26日
- (7) 払込期日 : 平成21年3月26日
- (8) 当該株券の保有に関する事項 : 割当新株式の発行から2年以内に割当新株式の全部又は一部の譲渡を行った場合には、直ちに当社にその内容を書面により通知する旨の確約書を締結する予定であります。
- (9) 前記各号については、金融商品取引法による届出の効力発生を条件とします。

・主要株主の異動

1. 異動が生じた経緯

今回の第三者割当増資により、平成21年3月26日付で主要株主の異動が見込まれますので下記の通りお知らせいたします。

2. 当該株主の名称等

- (1) 氏名又は名称 寺岡 敏明（当社取締役会長）

3. 当該株主の所有株式数（議決権の数）及び総株主の議決権に対する割合

	議決権の数 (所有株式数)	総株主の議決権の数に 対する割合	大株主順位
異動前 (平成20年12月31日現在)	2,579個 (2,579株)	12.95%	第2位
異動後	2,579個 (2,579株)	6.57%	第2位

平成21年3月26日現在の発行済株式総数 39,220株

以上